

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【公開番号】特開 2004-194351 (P2004-194351A)
 【公開日】平成 16 年 7 月 8 日 (2004.7.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-026
 【出願番号】特願 2004-44774 (P2004-44774)
 【国際特許分類】

H 0 4 Q 7/34 (2006.01)
H 0 3 G 3/30 (2006.01)
H 0 4 B 1/04 (2006.01)
H 0 4 B 1/40 (2006.01)
H 0 4 B 7/26 (2006.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/04 B
 H 0 3 G 3/30 E
 H 0 4 B 1/04 E
 H 0 4 B 1/40
 H 0 4 B 7/26 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 20 日 (2006.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 および第 2 の位置の間に延びる少なくとも一つのケーブルを有するセルラー通信システム用の基地局であって、

前記第 1 の位置で送信信号電力レベルを測定する第 1 の電力レベル検出手段 (402) および前記第 2 の位置で送信信号電力レベルを測定する第 2 の電力レベル検出手段 (403) と、

前記送信信号電力レベルを前記第 2 の位置から前記第 1 の位置にフィードバックするフィードバック手段 (350) と、

前記第 1 および第 2 の電力レベル検出手段からの電力レベルを比較するとともに前記二つの位置の間の損失を測定する前記第 1 の位置における比較手段 (311) と、

前記基地局のセルサイズに従って前記送信信号の前記電力レベルを制御する手段と、前記比較手段に応答する制御手段に制御されて前記送信信号に可変減衰を与える可変減衰手段とを有し前記第 1 の位置に配置した減衰手段 (401、404) とを含むセルラー通信システム用の基地局。

【請求項 2】

前記第 1 の位置が基地局マスト先端ユニットを有し前記第 2 の位置が基地局地上設置装置を有し、前記第 2 の位置を前記第 1 の位置にケーブルで接続し、前記地上設置装置から前記マスト先端ユニットに送られる信号に減衰を生じさせる請求項 1 記載の基地局であって、

前記地上設置装置 (300) において

前記送信信号線に接続され第 1 の電力レベル信号を出力する第 1 の電力レベル検出器 (

402) と、

前記送信信号線に接続した補償減衰器 (401) と、

前記補償減衰器 (401) を制御する少なくとも一つのコントローラと
をさらに含み、

前記マスト先端ユニット (320) において

前記送信信号線に接続され第 2 の電力レベル信号を生ずる第 2 の電力レベル検出器 (403) であって、前記減衰の量に基づく前記第 2 の電力レベル信号を前記地上設置装置に送る第 2 の電力レベル検出器 (403)

をさらに含み、

前記コントローラ (301) が前記第 1 および第 2 の電力レベル信号を比較してその結果により前記補償減衰器 (401) を制御する

請求項 1 記載の基地局。

【請求項 3】

受信信号線に接続した第 2 の補償減衰器 (404) をさらに含む請求項 2 記載の基地局。

【請求項 4】

前記コントローラ (311) が前記第 2 の補償減衰器 (404) を制御する請求項 3 記載の基地局。

【請求項 5】

前記第 1 および第 2 の電力レベル検出器 (402、403) の間の制御信号の授受のために前記マスト先端ユニットと前記地上設置装置との間に接続した電力および制御ケーブル (350) をさらに含む請求項 2 記載の基地局。

【請求項 6】

前記地上設置装置の中に配置されるとともに、前記受信信号線、前記送信信号線および前記ケーブルに接続された第 1 のダイプレクサ (307) をさらに含む請求項 3 記載の基地局。

【請求項 7】

前記地上設置装置が前記送信信号線に接続した送信前置増幅器 (309) をさらに含む請求項 2 記載の基地局。

【請求項 8】

前記マスト先端ユニットの中に配置されるとともに、前記受信信号線、前記送信信号線および前記ケーブルに接続された第 2 のダイプレクサ (301) をさらに含む請求項 3 記載の基地局。

【請求項 9】

前記マスト先端ユニットが前記送信信号線に接続した高出力電力増幅器 (304) をさらに含む請求項 2 記載の基地局。

【請求項 10】

前記マスト先端ユニットが前記受信信号線に接続した低雑音増幅器 (302) をさらに含む請求項 3 記載の基地局。

【請求項 11】

前記マスト先端ユニットがアンテナ (360)、前記送信信号線および前記受信信号線に接続したアンテナダイプレクサ (303) をさらに含む請求項 3 記載の基地局。